

患者のサインと身体的・精神的・環境的要因

患者のサイン	チューブをしきりに触る しきりに起き上がろうとする 興奮・イライラ 幻覚 繰り返し説明が必要 意味不明の発語 ぼんやり・うつろ 多弁 表情が硬い(無表情) 一点を凝視している
身体的要因	心疾患 頭部疾患 高齢者 意識障害 視覚・聴覚障害 麻酔 鎮静剤使用 呼吸状態不安定 低酸素状態 循環動態不安定 負荷の多い処置や検査
精神的要因	現状の理解不足 不安定な心理状況(強度の不安やパニック) せん妄 見当識の低下 混乱 不眠 死への恐怖
環境的要因	気管挿管 人工呼吸器 NHF NPPV カテーテル類(DIV、CVライン) 観血的動脈圧ライン 膀胱留置カテーテル ドレーン類 胃管 モニター類装着 創部

ICUにおける身体拘束(抑制)のガイドライン
 ～全国調査を基に～2010

日本集中治療医学会 看護部会
 身体拘束(抑制)判断基準フローチャートより一部抜粋・改変

2020年1月作成 看護部安全業務委員会・看護部倫理委員会
 2022年1月改訂 2025年10月改訂
 2026年2月改訂 身体拘束最小化チーム